



早いもので2024年度もあっという間に結びの時期を迎えました。入園・進級したばかりの頃に比べ、できなかったことができるようになり、心も身体も大きく成長した子どもたち。4月からオイスカっ子として、元気いっぱい輝いてくれることでしょう！

さて、今月は発表会などの様子を紹介いたします。

節分の会

節分は季節の変わり目の立春の前日を祝う日として、悪い物を追い払い、幸運を願う行事が由来と言われています。子どもたちも自分の中のねぼすけ鬼やわすれんぼ鬼を追い払うべく、「鬼は外ー！福は内ー！」と元気よく豆を投げました。会の途中で鬼がやってきましたが、友だちと力を合わせて見事に追い払うことに成功！お福さんから福豆を貰い、歳の数だけ食べました。皆が今年も元気に一年を過ごせますように。



学習交流会



広州日本人学校の1年生との学習交流会に、年長組の子どもたちが参加しました。「どきどきするね」と行く前は少し緊張していた子どもたちでしたが、1年生のお兄さんお姉さんから楽しい遊びを沢山教えてもらって、満面の笑みを浮かべ、夢中になって遊んでいました。遊んだ後、一緒にご飯も食べ、大満足の学習交流会となりました。幼稚園に帰ってきてから「小学校楽しみだね」「お兄さんお姉さん優しかったね」という声が聞こえ、子どもたちは小学校への期待を高めているようでした。広州日本人学校の皆様、楽しい時間をありがとうございました。

発表会

2月の発表会では劇・合奏・合唱を披露しました。取り組みの中で、友だちと一緒に行う楽しさや合わせる難しさなどを経験し、自分たちで工夫しながら表現する喜びを感じることができました。本番ではお家の人が見守る中、一人ひとりが自信をもって発表し、これまでの取り組みの成果を十分に発揮することが出来ました。発表会後には「楽しかった！」「凄かったねってお母さんが言ってたよ」と嬉しそうに友だちと話す姿も。友だちと協力する楽しさは勿論、それぞれの感性を磨く良い機会となりました。

